

**製品名: MxB ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab14254**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:300
分子量	82kDa

**抗原情報**

遺伝子名	MX2
別名	MX2; Interferon-induced GTP-binding protein Mx2; Interferon-regulated resistance GTP-binding protein MxB; Myxovirus resistance protein 2; p78-related protein
遺伝子 ID	4600.0
SwissProt ID	P20592
免疫原	ヒト MxB の内部領域から得られた合成ペプチド。

**背景**

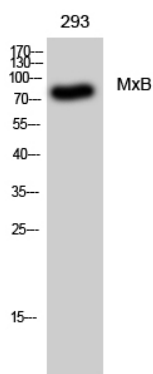
この遺伝子によってコードされるタンパク質は核型と細胞質型を有し、ダイナミンファミリーと大型 GTPase ファミリーの両方に属

します。核型は核膜直下のヘテロクロマチン領域に顆粒状に局在します。核型には N 末端に核局在シグナル (NLS) が存在しますが、細胞質型では代替翻訳開始コドンの使用により NLS は存在しません。このタンパク質はインターフェロン  $\alpha$  によって発現が亢進しますが、類似のミクソウイルス耐性タンパク質 1 のような抗ウイルス活性は持ちません。[RefSeq 提供、2008 年 7 月],誘導: インターフェロンによる。類似性: ダイナミンファミリーに属する。類似性: 1 つの GED ドメインを含む。 ,

## 研究分野

-

## 画像データ



MxB ポリクローナル抗体を用いた 293 細胞のウェスタンブロット解析